

第1回みらさぼ子ども広告クリエイターコンテスト 受賞者発表！ ～子どもたちの豊かな発想でお米をもっと食べたくなる～

健全な青少年の育成を目指し設立された一般社団法人 DAC 未来サポート文化事業団（事務局本部：東京都台東区、代表理事：石川和則、以下 みらさぼ）が母体である広告会社 DAC グループのノウハウを活かし、実施した小学5年生～中学3年生に向けた広告コンクールの受賞作品が決定しました。同コンクールの今回のテーマは「もっとお米を食べたくなるポスター」で、同じグループ内の農業法人 DAC ファームが“広告主”となります。金賞は東京都の中学3年生 T.S さんが受賞し、受賞作品は広告主となる農業法人 DAC ファームの米袋をはじめ、ポスターやチラシなどに採用されます。



金賞の作品は今年収穫した新米の米袋に採用されました

みらさぼ子ども広告クリエイターコンテストについて

当グループの基幹事業である広告の制作を通して、子どもたちに発想力や表現力を伸ばしてもらいたいという思いから本コンクールは生まれました。先行きが不透明で、将来の予測が困難な VUCA と呼ばれる今の時代、自ら課題を考え、それに答えを出していく探究型学習はますます重要視されてきています。広告は、広告主がどのような課題があるか考え、それを自らのクリエイティブ、コピーをもって解決に導いていくものです。子どもたちにそれを実践してもらうことで、主体性が養われると考えています。

<第1回みらさぼ子ども広告クリエイターコンテスト概要>

テーマ：もっとお米を食べたくなるポスター

応募資格：日本国内在住の小学5年生～中学3年生

実施時期：2024年5月

作品形式：紙に描かれたもの、もしくはデジタル作品（A3サイズ）

※受賞作品は実際にポスター、チラシ、米袋のデザイン等に採用予定です

副賞：金賞1名 DAC米（DACファームでとれたお米）10kg + DACファームの野菜詰めあわせ1セット

銀賞1名 DAC米10kg

銅賞1名 DAC米5kg

佳作5名 DAC米2kg

受賞作品について

金賞：東京都 中学3年生 T.S さん
銀賞：埼玉県 小学5年生 沖田 典さん
銅賞：北海道 小学5年生 船木 祈里さん
佳作：北海道 小学5年生 縄 乃々香さん
香川県 小学5年生 水口 真悠子さん
東京都 中学3年生 T.S さん
熊本県 小学5年生 樫木 瑞輝さん
東京都 中学3年生 今井 悠人さん



金賞の T.S さんの作品
<審査員コメント>
手前にいる人（お母さんでしょうか）の目線で描いた手法が、家族の優しさを感じさせますね。



銀賞の沖田 典さんの作品
<審査員コメント>
農家がお米を大切にしている様子ガリアルに伝わってきました。



銅賞の船木 祈里さんの作品
<審査員コメント>
写真を使ったり、おにぎりのキャラクターを作ったり、手が込んでいますね。文字量が多いので、メッセージをもっと絞っても良かったかもしれません。

DAC ファームについて

栃木県大田原市にある農業法人。2013年に設立し、当初は田んぼを借り、DAC グループの社員研修で田植えや稲刈りなどの農業研修を行う際に利用していましたが、その後自社で田んぼを購入し、現在では本格的な米づくりを行っています。2400坪（8反）の田んぼで、環境に配慮しながら美味しさにもこだわった米づくりに取り組んでいます。

■ DAC 未来サポート文化事業団について

広告会社 DAC グループの企業理念、行動指針を基盤とし、青少年の未来に向けた社会貢献活動を行う一般社団法人。青少年や子どもたちに生きる勇気や感動、感謝の心を伝えていくための活動として、文部科学省後援の全国小中学生を対象とした「みらさぼ 絵画・作文コンクール」や、文部科学省の教育プログラムに認定されている「DAC セブンサミッツ冒険教室」他、各種親子向けのワークショップ等を行っています。

名称：一般社団法人 DAC 未来サポート文化事業団

代表理事：石川 和則

所在地：〒110-0015 東京都台東区東上野 4-8-1 TIXTOWER UENO 13F

設立：2013年6月7日

活動目的：健全な青少年の育成

URL：<https://miraisupport.or.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 DAC ホールディングス 広報：堀岡・佐伯

TEL：03-6860-3952 FAX：03-6860-3925

MAIL：dac-pr@dac-hd.co.jp